

CAT6A プラグの装着方法

■ 作業に必要な物

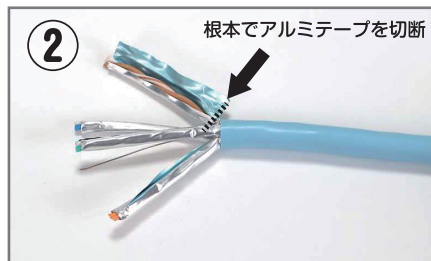
- ・ 専用圧着工具「型番：TKG-MPK7」
- ・ CAT6A プラグ「型番：CLP-KS6A」
- ・ ドライバー or スパイク
- ・ はさみ or ニッパー
- ・ CAT6A ケーブル 「型番：MLN-UFC6A、MLN-WUFC6A」

■ 結線表

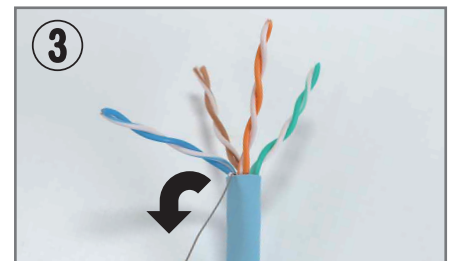
Pin 番号	1	2	3	4	5	6	7	8
T-568A	白 緑	緑	白 橙	青	白 青	橙	白 茶	茶
T-568B	白 橙	橙	白 緑	青	白 青	緑	白 茶	茶



① ケーブルの外被を 40mm 程度取り除きます。その際、内部導体まで傷が付かない様に慎重に切断して下さい。



② 4ペア毎にシールドされているアルミテープを取り除きます。黒い矢印部分のケーブル根本で4ペアのアルミテープを切断します。



③ 4ペアのアルミテープを除去し、ペア毎にケーブルの色を色分けし、ドレイン線を折り曲げます。



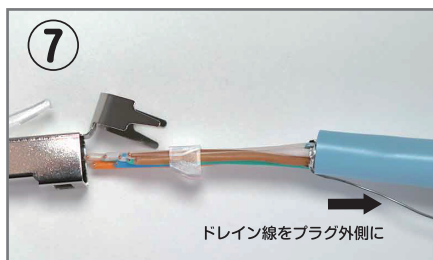
④ 各色のケーブルのよりを戻します。スパイクやドライバー等でケーブルのよりを戻し、配線の規格に従って順番に並べます。
※上記「■結線表」をご確認ください。



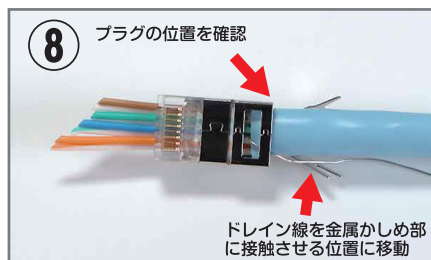
⑤ 点線のように斜めにカットします。
※T568B 結線の場合



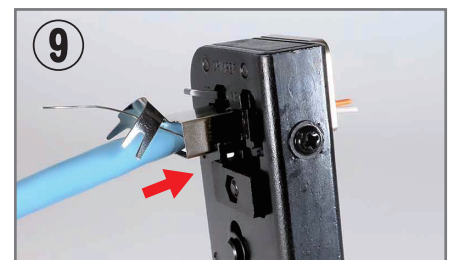
⑥ ロードバー
ロードバーの上方向が手前側の場合に、左図の様に右側がオレンジ色で挿入します
手前側
横
奥側
ケーブルを入れる方向



⑦ プラグ本体にケーブルを差し込みます。ドレイン線がプラグ内部に入り込まない様プラグ外側に出る様に処理しておきます。



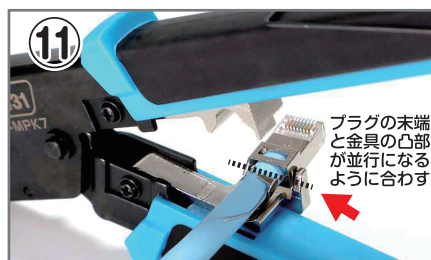
⑧ ケーブルの根本まで、プラグが挿入されているか確認します。またドレイン線をプラグの「かしめ部分」と接触する位置に移動させます。



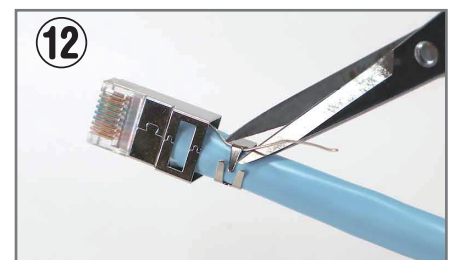
⑨ プラグを工具の圧着部へ上記画像のように「カチッ」と音が鳴りプラグが固定する場所まで差し込みます。プラグが固定されたら、工具を握り続け、工具ラチェットが解放される場所まで握ると圧着作業とプラグ先端のケーブルのカットは完了です。



⑩ プラグの接触部圧着とプラグ先端のケーブルのカットが完了されたら、かしめ部分を少しだけ内側に曲げておきます。



⑪ プラグを工具のハンドル部へ上記画像のように配置します。プラグが正しい位置に配置されたら工具を握り続け、工具ラチェットが解放される場所まで握るとケーブル外被が圧着されます。



⑫ 最後に、はみ出たドレイン線を切断して完了です。